

様式第4のチ（第4条、第5条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	1 印刷塗料製造
区画内面積	2 50 m ² (5m×10m)
さく等の構造	3 周囲に鋼製の杭を設け、鎖を取り付け柵とする。
地盤面の状況	4 周囲を地盤面より10cm以上高くし、コンクリート舗装し、周囲に溝（10cm×10cm）及び油分離装置を設置する。
架台の構造	5 なし
消火設備	6 第5種消火設備（〇〇消火器10型）3個
工事請負者名 住所氏名	7 〇〇県〇〇市〇〇町〇番地 株式会社〇〇工業 支店長 〇〇 〇〇 電話〇〇〇〇 - 〇〇-〇〇〇〇

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

[構造明細書記入要領]

各欄の該当しない部分は、「／」、「—」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にする。

1 事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入する。

また、事業所敷地内以外の場合は、設置する目的等を記入する。

(例) 化学薬品製造業 (原料の貯蔵)

工事用燃料の貯蔵

2 区画内面積は、屋外貯蔵所の面積を記入する。

3 柵等の構造は、柵の材質及び構造の概要を記入する。

4 地盤面の状況は、地盤面の施工方法、周囲に設ける設備等を記入する。

5 架台の構造は、貯蔵所内に設置した架台の材質、寸法 (縦、横、高さ)、段数及び設置数を記入する。

なお、機械式ラック等の場合は、その旨記入する。

6 消火設備は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入する。

(例) 第5種消火設備 (〇〇消火器10型) 2個

7 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名 (法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名) 及び連絡先の電話番号を記入する。